

安倍内閣の暴走を許すな！ 6・13中央総決起集会の成功を

◆ 国民の年金を守れ！教育3法案、社保庁解体、公務員制度改悪、労働

法制改悪などすべての悪法の廃案を！

今国会での、安倍内閣の暴走には、多くの国民が怒りの声を上げています。「政治と金」の問題、「消えた年金」問題での批判の高まりで、安倍内閣の支持率は急落し、「すでに危険水域」との指摘も出ています。自衛隊の国民監視問題では、違憲・違法行為にもかかわらず、マスコミも撮っていると居直る始末です。教育改悪3法案をはじめ、社保庁解体、公務員制度改悪、労働法制改悪などすべての悪法の廃案をめざして、国民大運動実行委員会、子ども全国センター、全労連、東京地評主催による「安倍内閣の暴走を許すな！6・13中央総決起集会」を、日比谷野外音楽堂で午後6時30分より開催します。是非多くのみなさんの参加を呼びかけます。

これと連動して、全教は、教組共闘、子ども全国センター、全国ネットワークとともに、「教育改悪3法案は廃案に！6・13中央行動」を行います。全国から国会前に多くの仲間とともに集まりましょう。

- 12:15～13:00 国会前集会
- 13:15～14:15 学習・決起集会 社会文化会館5階ホール
- 14:30～15:10 全参議院議員要請行動
- 15:15～16:00 国会前座り込み行動

18:30～19:30

安倍内閣の暴走を許すな！6・13中央総決起集会

日比谷野外音楽堂 終了後国会請願デモ

教育改悪3法案参考人質疑で 「子どもたちの教育をうばうようなしめつけはやめてほしい」

6月7日、参議院文教科学委員会で行われた参考人質疑で、与党推薦の東京私立中学高等学校協会会長の近藤彰郎さんは、地教行法改正について、「もっと私学を信頼して頂きたい。子どもたちの教育をうばうような締め付けはやめてほしい。現場での裁量権を認めてほしい。」と訴えました。また、野党推薦の法政大学教授尾木直樹さんは、教育職員免許法改正について「指導力不足教員など、取りざたされているが、その背景をていねいに総合的に分析し解決していかなければならない。北風よりもあたたかい政策を。」と訴えました。なお、地方公聴会は、11日(月)15時～ 水戸市 ホテルテラスザガーデン水戸 14時～ 横浜市 新横浜グレイスホテル 12日(火)10時45分～ いわき市 いわきワシントンホテル 9時～ 名古屋市 名古屋マリオットアソシアホテルで、確定しました。地元の教職員組合、市民団体などが各会場前で宣伝行動を計画しています。今、音の出る宣伝が重要になっています。教育改悪3法案の、問題点を広げましょう。

全国の動きと最新の情報が分かるニュースを広げてください。また、いろいろな情報を知らせてください。

申し込み先 k_honda@zenkyo.org